



Firepower 2100 シリーズ デバイスでの FXOS サーバーアクセス設定の構成

[FXOSサーバーアクセス (FXOS Server Access)] セクションには、Firepower 2100 デバイスで FXOS サーバーアクセスを設定するためのページが含まれています。[FXOS サーバーアクセス (FXOS Server Access)] は、デバイスセレクトタまたはポリシーセレクトタの [デバイス管理 (Device Admin)] の下にあります。

ASA および Cisco Security Manager でサポートされる Firepower 2100 シリーズ デバイスは次のとおりです。

- Cisco FPR-2110 適応型セキュリティアプライアンス
- Cisco FPR-2120 適応型セキュリティアプライアンス
- Cisco FPR-2130 適応型セキュリティアプライアンス
- Cisco FPR-2140 適応型セキュリティアプライアンス

この章は次のトピックで構成されています。

- [\[HTTPS\] ページ \(1 ページ\)](#)
- [SSH ページ \(SSH Page\) \(3 ページ\)](#)
- [\[SNMP\] ページ \(5 ページ\)](#)

[HTTPS] ページ

[HTTPS] ページでは、HTTPS を介して FXOS サーバーにアクセスするようにデバイスを設定できます。このプロトコルを使用して設定を展開すると、Cisco Security Manager では設定ファイルが暗号化されてからデバイスに送信されます。

ナビゲーションパス

- (デバイスビュー) デバイスポリシーセレクトタから [プラットフォーム (Platform)] > [デバイス管理 (Device Admin)] > [FXOS サーバーアクセス (FXOS Server Access)] > [HTTPS] を選択します。

- (ポリシービュー) ポリシータイプセクタから [PIX/ASA/FWSM プラットフォーム (PIX/ASA/FWSM Platform)] > [デバイス管理 (Device Admin)] > [FXOS サーバーアクセス (FXOS Server Access)] > [HTTPS] を選択します。共有ポリシー セクタから既存のポリシーを選択するか、または新しいポリシーを作成します。

関連項目

- [\[HTTPSの追加 \(Add HTTPS\)\]/\[HTTPSの編集 \(Edit HTTPS\)\] ダイアログボックス \(2 ページ\)](#)

フィールド リファレンス

表 1: [HTTPS] ページ

要素	説明
操作	許可アクションにより、IP アドレスとポートを使用して Firepower 2100 シリーズ デバイスを設定できます。IPv4 および IPv6 アドレスをサポートします。
インターフェイス	HTTPS が設定されているデバイスインターフェイスの名前。ブリッジグループ (BG) インターフェイスでは HTTPS を設定できません。
IP アドレス	デバイスの IP アドレス。アドレスは IPv4 または IPv6 アドレスです。
[ポート (Port)]	FXOS サーバーとの通信が行われるポート。

[HTTPSの追加 (Add HTTPS)]/[HTTPSの編集 (Edit HTTPS)] ダイアログボックス

[HTTPS構成の追加 (Add HTTPS Configuration)] ダイアログボックスを使用して、HTTPS ルールを作成します。セキュリティアプライアンスは、このサーバを自動的にポーリングして、イメージおよび設定の更新がないかどうかを確認します。

[HTTPS構成の編集 (Edit HTTPS Configuration)] ダイアログボックスは、[HTTPS構成の追加 (Add HTTPS Configuration)] ダイアログボックスと同じです。次の説明は両方に適用されません。

ナビゲーションパス

[HTTPS構成の追加 (Add HTTPS Configuration)] および [HTTPS構成の編集 (Edit HTTPS Configuration)] ダイアログボックスには、[\[HTTPS\] ページ \(1 ページ\)](#) からアクセスできます。

フィールドリファレンス

表 2: [HTTPS構成の追加 (Add HTTPS Configuration)]/[HTTPS構成の編集 (Edit HTTPS Configuration)] ダイアログボックス

要素	説明
操作	[許可 (Permit)] を選択します。
インターフェイス	[選択 (Select)] をクリックし、インターフェイスを選択します。ブリッジグループ (BG) インターフェイスは HTTPS では設定できません。
IPアドレス	[選択 (Select)] をクリックして、FXOSサーバーにアクセスできるデバイスの IP アドレスを選択します。アドレスは IPv4 または IPv6 アドレスです。
[ポート (Port)]	ページを保存すると、この値はデフォルトで 3443 に設定されます。FXOSサーバーとの通信が行われるポートも入力できます。

SSH ページ (SSH Page)

[Secure Shell] ページを使用して、SSH プロトコルを使用した Firepower 2100 シリーズ デバイスへの FXOS サーバーアクセスを許可するポートを設定します。ルールでは、特定の IP アドレスとネットマスクへの SSH アクセスが許可されます。

ナビゲーションパス

- (デバイスビュー) デバイスポリシーセクタから [プラットフォーム (Platform)] > [デバイス管理 (Device Admin)] > [FXOSサーバーアクセス (FXOS Server Access)] > [SSH] を選択します。
- (ポリシービュー) ポリシータイプセクタから [PIX/ASA/FWSMプラットフォーム (PIX/ASA/FWSM Platform)] > [デバイス管理 (Device Admin)] > [FXOSサーバーアクセス (FXOS Server Access)] > [SSH] を選択します。共有ポリシーセクタから既存のポリシーを選択するか、または新しいポリシーを作成します。

関連項目

- [\[HTTPSの追加 \(Add HTTPS\)\]/\[HTTPSの編集 \(Edit HTTPS\)\] ダイアログボックス \(2 ページ\)](#)

フィールドリファレンス

表 3: SSH ページ (SSH Page)

要素	説明
操作	許可アクションにより、FXOS サーバーにアクセスするための IP アドレスとポートを使用して Firepower 2100 シリーズ デバイスを設定できます。IPv4 および IPv6 アドレスをサポートします。
インターフェイス	SSH が設定されているデバイスインターフェイスの名前。ブリッジグループ (BG) インターフェイスでは SSH を設定できません。
IP アドレス	デバイスの IP アドレス。アドレスは IPv4 または IPv6 アドレスです。
[ポート (Port)]	FXOS サーバーとの通信が行われるポート。

[SSHホストの追加 (AddSSHHost)]/[SSHホストの編集 (EditSSHHost)]
ダイアログボックス

[SSH構成の追加 (Add SSH Configuration)] ダイアログボックスを使用して、SSH ルールを作成します。セキュリティライセンスは、このサーバを自動的にポーリングして、イメージおよび設定の更新がないかどうかを確認します。

[SSH構成の編集 (Edit SSH Configuration)] ダイアログボックスは、[SSH構成の追加 (Add SSH Configuration)] ダイアログボックスと同じです。次の説明は両方に適用されます。

ナビゲーションパス

[SSH構成の追加 (Add SSH Configuration)] および [SSH構成の編集 (Edit SSH Configuration)] ダイアログボックスには、[\[HTTPS\] ページ \(1 ページ\)](#) からアクセスできます。

フィールドリファレンス

表 4: [SSH構成の追加 (Add SSH Configuration)]/[SSH構成の編集 (Edit SSH Configuration)] ダイアログボックス

要素	説明
操作	[許可 (Permit)] を選択します。
インターフェイス	[選択 (Select)] をクリックし、インターフェイスを選択します。ブリッジグループ (BG) インターフェイスは SSH では設定できません。
IP アドレス	[選択 (Select)] をクリックして、FXOS サーバーにアクセスできるデバイスの IP アドレスを選択します。アドレスは IPv4 または IPv6 アドレスです。

要素	説明
[ポート (Port)]	ページを保存すると、この値はデフォルトで 3022 に設定されます。FXOS サーバーとの通信に使用されるポートも入力できます。

[SNMP] ページ

SNMPは、ネットワークデバイス間での管理情報の交換を容易にするアプリケーション層プロトコルです。SNMP ページを使用して、SNMP による監視のために Firepower 2100 シリーズ デバイスを設定できます。

ナビゲーションパス

- (デバイスビュー) デバイスポリシーセクタから [プラットフォーム (Platform)] > [デバイス管理 (Device Admin)] > [FXOSサーバーアクセス (FXOS Server Access)] > [SNMP] を選択します。
- (ポリシービュー) ポリシータイプセクタから [PIX/ASA/FWSMプラットフォーム (PIX/ASA/FWSM Platform)] > [デバイス管理 (Device Admin)] > [FXOSサーバーアクセス (FXOS Server Access)] > [SNMP] を選択します。共有ポリシー セクタから既存のポリシーを選択するか、または新しいポリシーを作成します。

関連項目

- [\[SNMPの追加 \(Add SNMP\) \]](#) / [\[SNMPの編集 \(Edit SNMP\) \]](#) ダイアログボックス (6 ページ)

フィールドリファレンス

表 5: [SNMP] ページ

要素	説明
操作	許可アクションにより、FXOS サーバーにアクセスするための IP アドレスとポートを使用して Firepower 2100 シリーズ デバイスを設定できます。IPv4 および IPv6 アドレスをサポートします。
インターフェイス	SNMP が設定されているデバイスインターフェイスの名前。ブリッジグループ (BG) インターフェイスでは SSH を設定できません。
IP アドレス	デバイスの IP アドレス。アドレスは IPv4 または IPv6 アドレスです。
[ポート (Port)]	FXOS サーバーとの通信が行われるポート。

[SNMPの追加 (Add SNMP)]/[SNMPの編集 (Edit SNMP)] ダイアログボックス

[SNMP 構成の追加 (Add SNMP Configuration)] ダイアログボックスを使用して、SNMP ルールを作成します。セキュリティアプライアンスは、このサーバを自動的にポーリングして、イメージおよび設定の更新がないかどうかを確認します。

[SNMP 構成の編集 (Edit SNMP Configuration)] ダイアログボックスは、[SNMP 構成の追加 (Add SNMP Configuration)] ダイアログボックスと同じです。次の説明は両方に適用されます。

ナビゲーションパス

[SNMP構成の追加 (Add SNMP Configuration)] および [SNMP構成の編集 (Edit SNMP Configuration)] ダイアログボックスには、[\[SNMP\] ページ \(5 ページ\)](#) からアクセスできます。

フィールドリファレンス

表 6: [SNMP構成の追加 (Add SNMP Configuration)]/[SNMP構成の編集 (Edit SNMP Configuration)] ダイアログボックス

要素	説明
操作	[許可 (Permit)] を選択します。
インターフェイス	[選択 (Select)] をクリックし、インターフェイスを選択します。ブリッジグループ (BG) インターフェイスは、SNMP で構成できません。
IPアドレス	[選択 (Select)] をクリックして、FXOS サーバーにアクセスできるデバイスの IP アドレスを選択します。アドレスは IPv4 または IPv6 アドレスです。
[ポート (Port)]	ページを保存すると、この値はデフォルトで 3161 に設定されます。FXOS サーバーとの通信が行われるポートも入力できます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。